

2017年(平成29年) 3月期 第1四半期
2016年(平成28年) 4月1日 ~ 2016年(平成28年) 6月30日

連結決算の概要

株式会社 ジェイ・エム・エス

(証券コード 7702)

2016年8月5日

業績ハイライト

～2017年3月期 第1四半期～



百万円

	2016年3月期 第1四半期	2017年3月期 第1四半期	増減額	対前年同四半期 増減率
売上高	13,841	13,336	△505	△3.7%
営業利益	57	121	63	109.4%
経常利益	△11	209	221	—%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	14	84	69	466.7%
一株当たり 四半期純利益	30銭	1円72銭	---	---

為替換算レート (期中平均)	米ドル	121.36円	108.14円
	ユーロ	134.18円	127.23円
	シンガポールドル	90.34円	79.56円

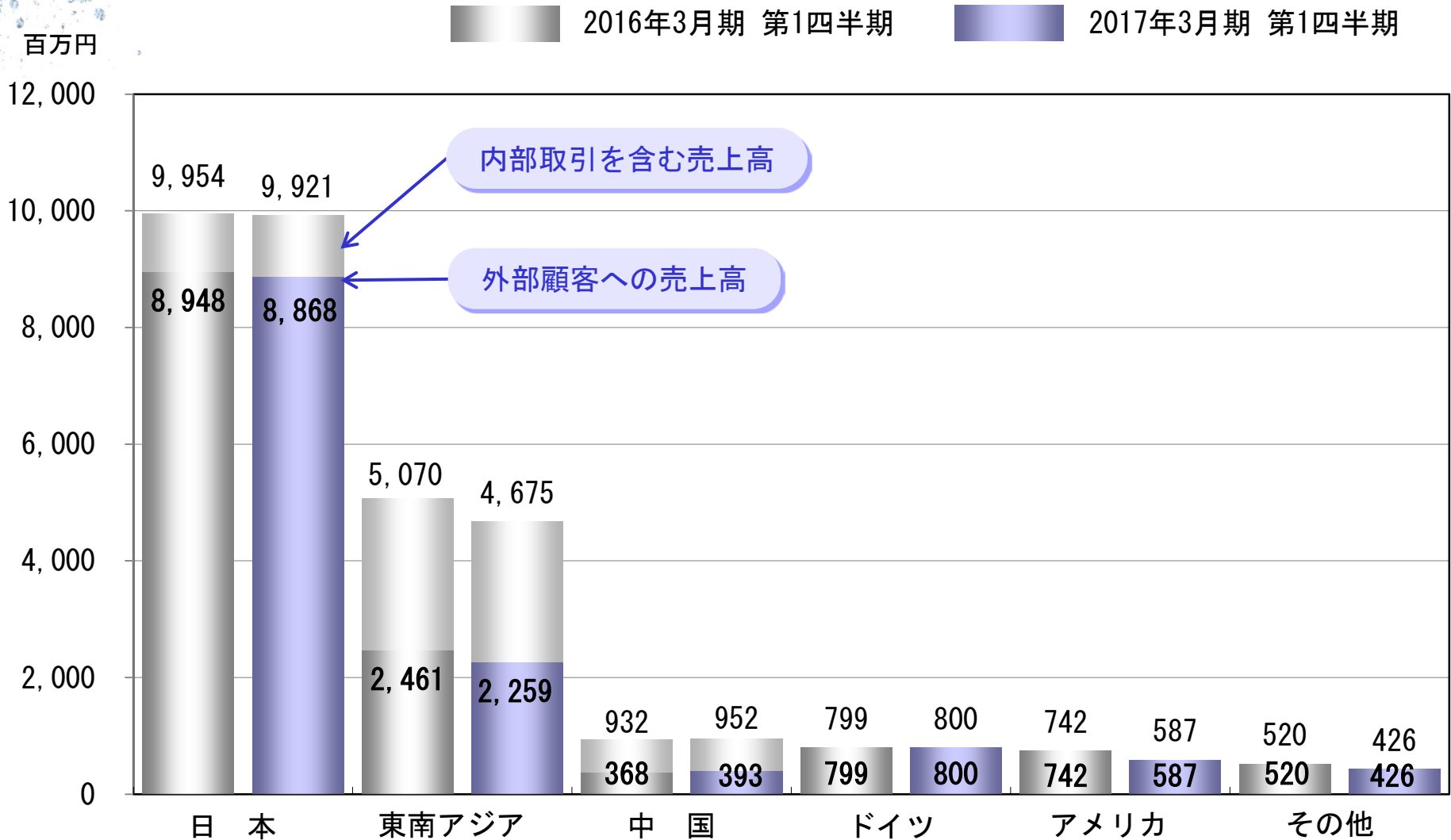
～減収増益～
(2期ぶりの減収も2期連続増益)

売上	日本	-経腸栄養システム製品の販売が増加 -血液透析装置の販売が減少
	海外	-成分献血用回路の販売が好調に推移 -円高により円貨換算額が減少

利益	-高付加価値製品の販売が増加
----	----------------

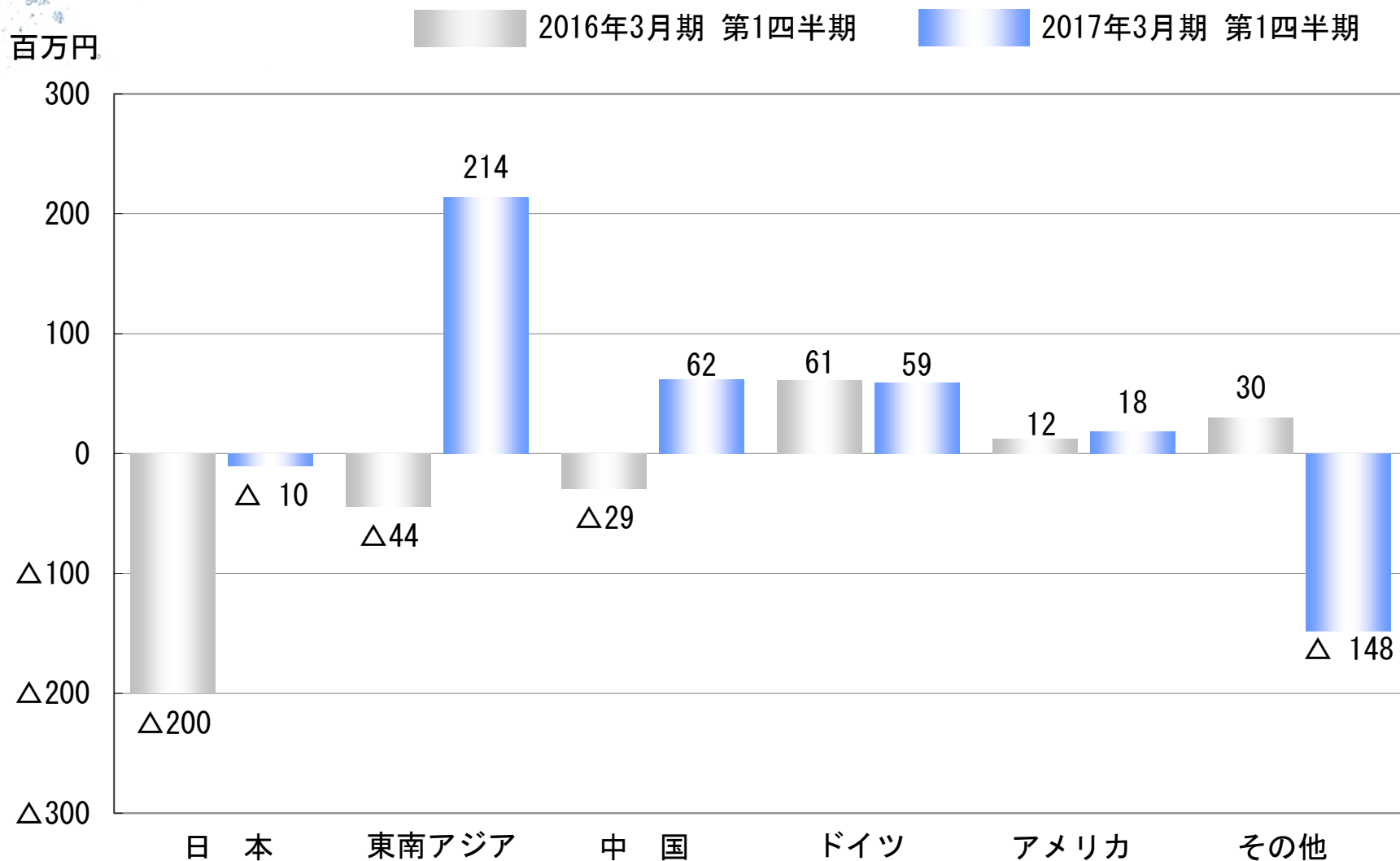
セグメント業績・売上高

※所在地別



セグメント業績・利益

※経常利益ベース



セグメント業績

※所在地別

対前期増減率



日本

売上高	9,921 百万円	△0.3%
セグメント損益	△10 百万円	—%

経腸栄養システム製品の販売が増加したものの、血液透析装置の販売が減少。利益は高付加価値製品の販売が増加した一方で、償却負担が増加。



東南アジア

売上高	4,675 百万円	△7.8%
セグメント利益	214 百万円	—%

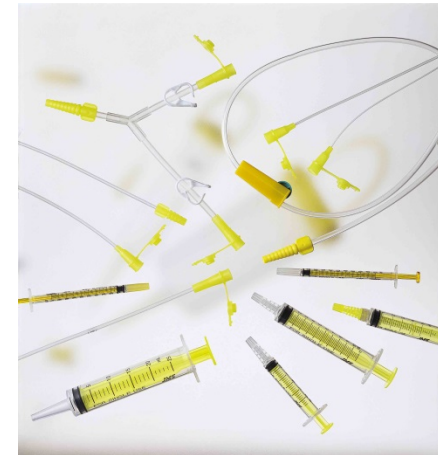
北米向けの成分献血用回路の販売が好調に推移したものの、円高により円貨換算額は減少。利益は現地通貨ベースの増収効果等により黒字化。



中国

売上高	952 百万円	2.2%
セグメント利益	62 百万円	—%

日本向け輸液セットの販売が増加。利益は増収効果により黒字化。



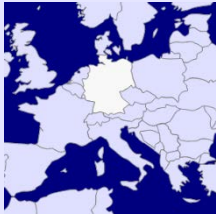
経腸栄養システム

食事による栄養摂取が困難な方に対し、経管栄養療法（チューブを通して栄養を体内へ直接送る療法）を行う際に使用する医療機器です。

セグメント業績

※所在地別

対前期増減率



ドイツ

売上高	800 百万円	0.1%
セグメント利益	59 百万円	△2.0%

ドイツ国内向けのA V F針の販売が増加。利益は円高による外貨建て仕入コストの上昇により減少。



アメリカ

売上高	587 百万円	△20.9%
セグメント利益	18 百万円	45.1%

北米向けのA V F針の販売が減少。利益は販売費及び一般管理費の減少により増加。



その他

売上高	426 百万円	△18.1%
セグメント損益	△148 百万円	—%

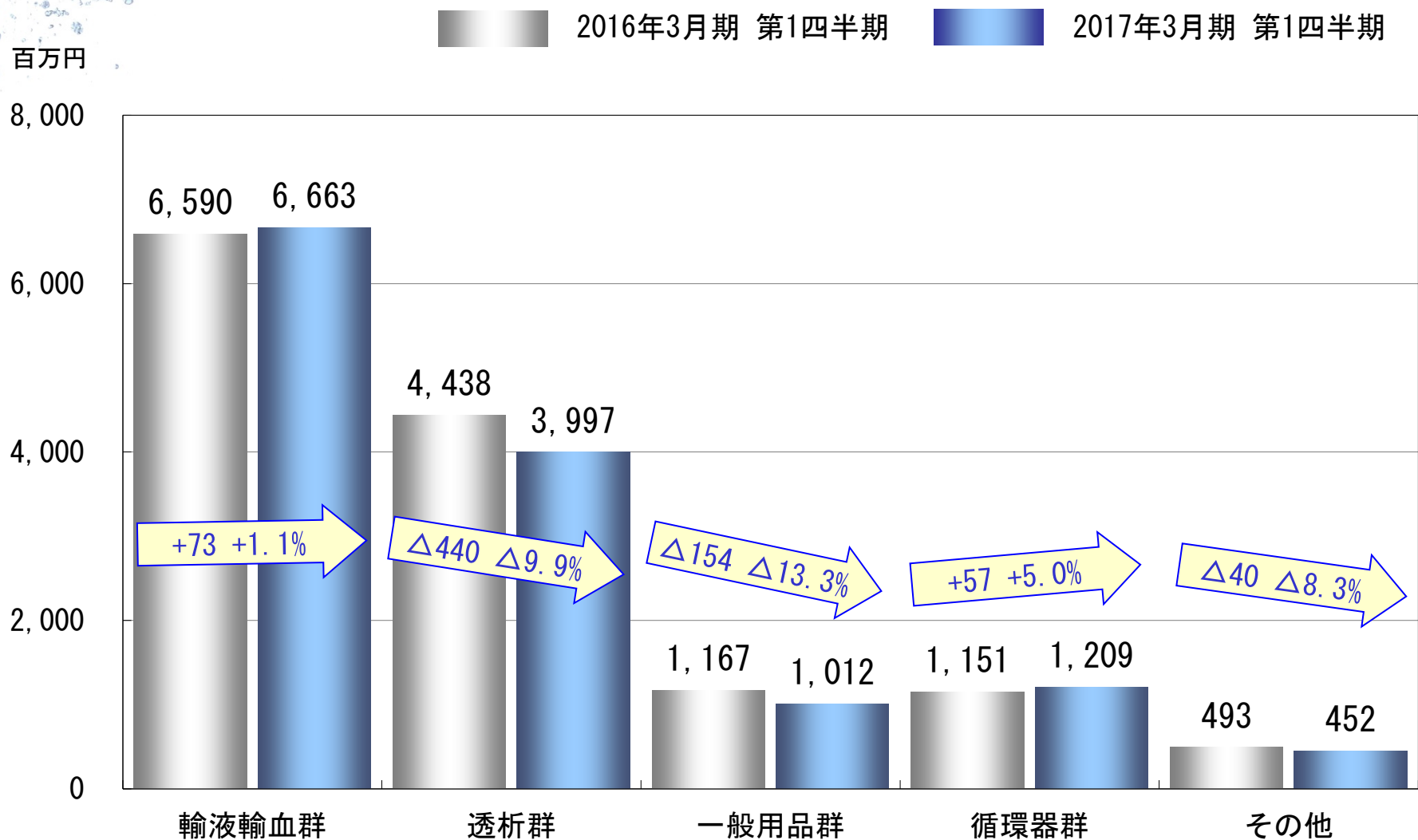
※その他は、国内子会社及び韓国、フィリピンの現地法人の事業活動であります。



A V F 針（血液透析用針）

血液透析を行う際に、シャント（動脈と静脈を接合した部位）から血液を体外へ取り出すための針です。

システム別売上高



地域別売上高

※顧客所在地別



2016年3月期 第1四半期



2017年3月期 第1四半期

百万円

10,000

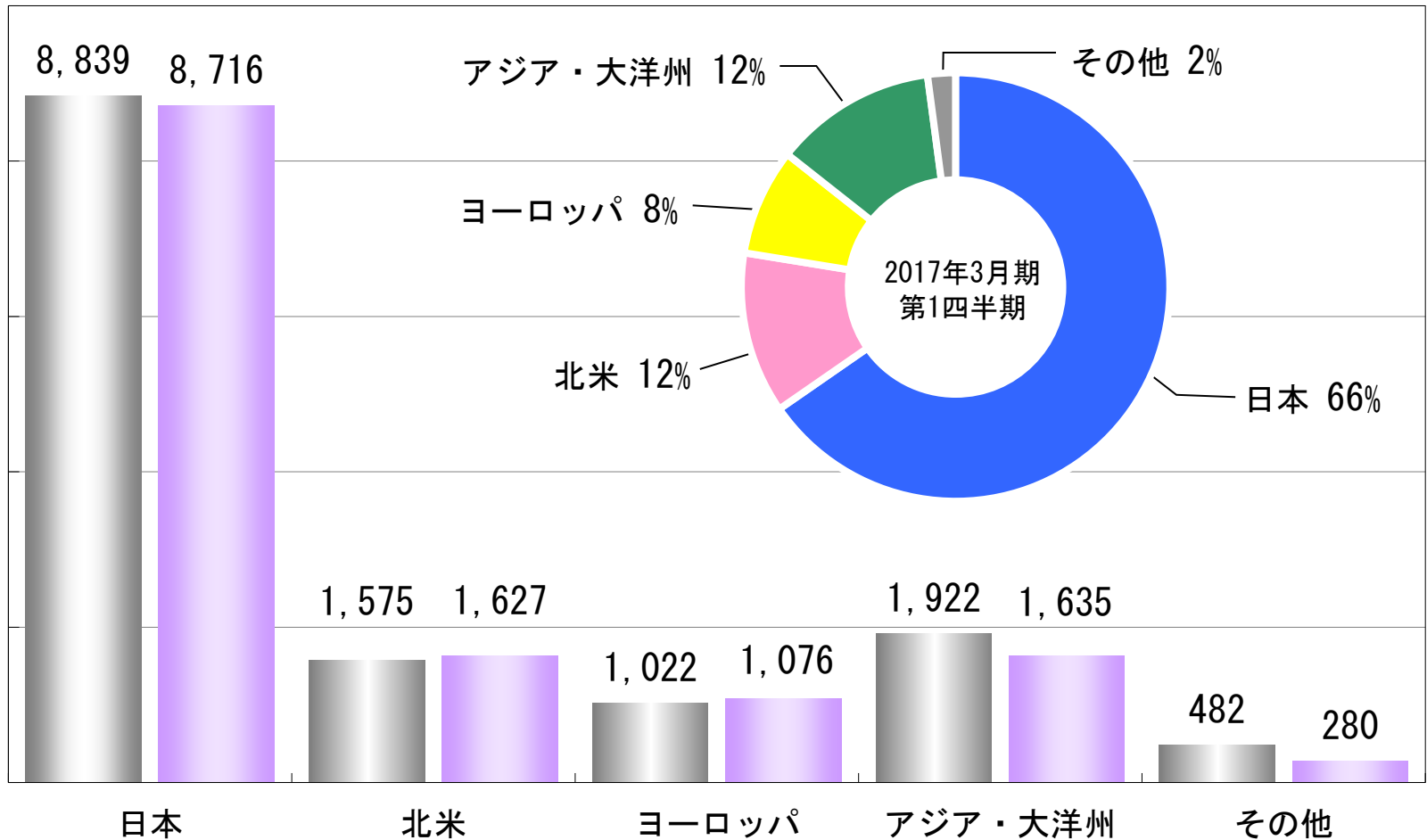
8,000

6,000

4,000

2,000

0



販売費及び一般管理費

百万円

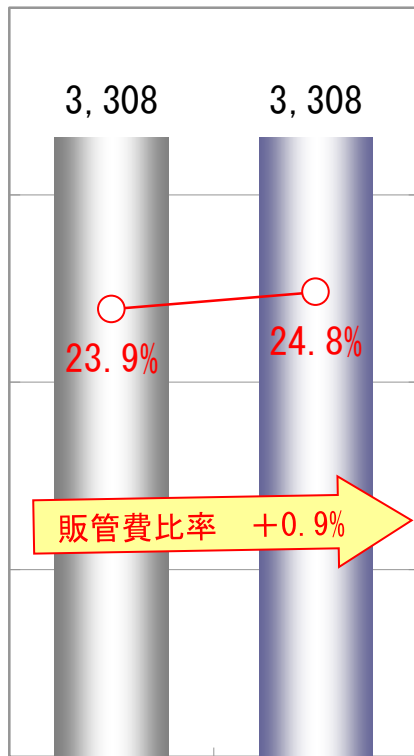
4,000

3,000

2,000

1,000

0



2016年3月期 第1四半期 2017年3月期 第1四半期

販管費比率 +0.9%

40%

30%

20%

10%

0%

百万円

	2016年3月期 第1四半期	2017年3月期 第1四半期	増 減	対前期 増減率
人 件 費	1,447	1,442	△5	△0.3%
運 送 費	401	380	△21	△5.3%
研究開発費	283	335	51	18.3%
減価償却費	101	104	2	2.8%
そ の 他	1,075	1,047	△27	△2.6%
計	3,308	3,308	0	0.0%

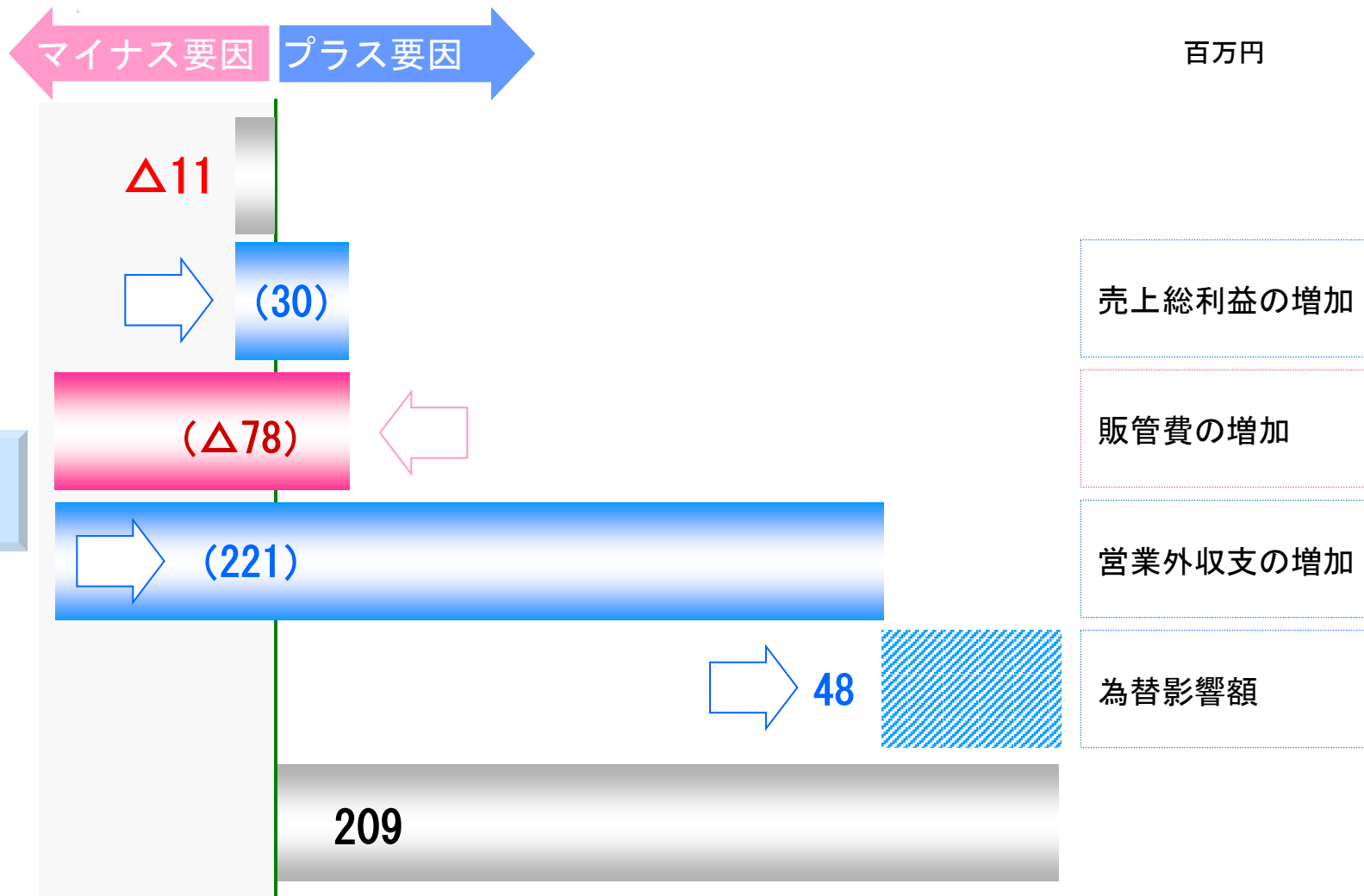
経常利益：前期実績との比較

百万円

2016年3月期
第1四半期
経常利益

経常利益増加
220百万円

2017年3月期
第1四半期
経常利益



()内は為替影響を除く

2017年3月期 通期連結業績予想

百万円

	2016年3月期 実績	2017年3月期 予想	増減率
売上高	57,636	58,000	0.6%
営業利益	1,422	1,100	△22.7%
経常利益	1,252	1,100	△12.2%
親会社株主に帰属する 当期純利益	754	600	△20.5%
一株当たり 当期純利益	15円48銭	12円31銭	---

為替レート（期中平均）

米ドル	120.14円	110.00円	---
ユーロ	134.31円	125.00円	---
シンガポールドル	86.70円	82.00円	---

売上高は円高及び償還価格引き下げの、利益は償還価格引き下げ及び国内外の工場新設・増築に伴う償却負担のマイナス影響を見込む。増強した生産体制を早期に事業貢献させるよう努める。

-動脈フィルタ内蔵膜型人工肺「オキシアACF」の販売開始

2016年7月21日

-出雲工場第6期棟 竣工式開催のお知らせ

2016年5月6日

-フィリピン新工場 開所式開催のお知らせ

2016年4月25日



「オキシアACF」



出雲工場（右上の白い建物が第6期棟）



フィリピン新工場（JMS Healthcare PHL, Inc.）



人と医療のあいだに…

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。